

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 岡山市立竹枝小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒709-3122
岡山市北区建部町吉田 1504

E-mail : takeedas@city-okayama.ed.jp

Website : _____

児童生徒数：男子 16 名 女子 13 名 合計 29 名
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

【食農体験学習】

○バケツ稲作り

4月～10月、学校田で育てる稲とは別に、自分だけのバケツ稲を育てることを通して、より身近に稲の生育を感じ取り、稲の発育の過程を知ることができる。

また秋に収穫した米を使った調理実習を行い、米作りのありがたさを知る。

○キウイの摘果・収穫・剪定

5・6年児童10名、学校支援ボランティア「わかたけ会」、教職員でキウイの実が程良く育つように実の数を減らす摘果作業を行う。不必要な実を減らすことで残した実に十分な養分を行き渡らせ、おいしいキウイを育てることができる。

収穫は全校児童で行い、その喜びを味わう。冬には5・6年児童、学校支援ボランティア「わかたけ会」、教職員でキウイの余分な枝を切り落とす剪定を行い、次年度もおいしいキウイがとれるようにする。

○竹小フェスティバル

全校児童で、今年学校田でとれたもち米を使い、もちをつく。保護者の方の協力のもと、そのもちを使ったお雑煮を地域の方やお世話になった方にふるまう。

【地域の自然環境と生き物の学習】

○竹枝の生き物調べ

竹枝地区を流れる川の生き物調査を行う。今年度は土師方川、矢淵川の源流調査を行った。

【ふるさとづくり発表会】

○ふるさとづくり発表会

竹枝小学校児童、教職員、岡山理科大学の学生と教員、学校支援ボランティア「わかたけ会」、地域住民、一般参加者など、約80名で行った。

生き物調査の発表、岡山理科大学の学生と竹枝小児童、たけえだ水辺の楽校スタッフによる、今年度竹枝小学校周辺で実施した「生き物調査」の発表を行った。

また竹枝に残る自然文化遺産の調査を続けていくこと、生き物の増やし方をテーマにグループ協議を行った。ふるさとの自然の現状を共有、保全活用の方策を考え、次年度への活動に繋がる場となった。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）